

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

| | | | |
|---------|--|----|-----------------------|
| 代表者氏名 | 内田 勝也 (うちだ かつや) | 所属 | 情報セキュリティ大学院大学 名誉教授 |
| 研究集会等名称 | 情報セキュリティ心理学研究会 | | |
| 成果概要 | <p>1) 参加人数 (会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください) 会員 7 名 (うち認定心理士 1 名) 非会員 7 名 (うち認定心理士 名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 開催関連 <ul style="list-style-type: none"> (1) 日本心理学会 第78回大会 パネル展示 2名がパネル展示を行った。当初、公開シンポジウムの開催を予定していたが、締切日を間違えていたため申請ができなかった。 (2) 月例会 (2014.04.18～2015.02.26 10回開催) 情報セキュリティ心理学についての関心が高まってきており、月例会に参加している人たちの中から会員を増やす努力をしているが、今年度は入会する人はなかったが、今後とも、努力は継続したいと考えている。 なお、今年度は10回開催であったが、電気学会での「情報セキュリティ心理学」の調査・研究に、2名(福田、内田)が参加し、この分野の発展に努めている。 なお、月例会の概要を添付し、また、研究会のウェブにも掲載した (http://www.uchidak.com/InfoSecPsycho/)。 ● 成果 <ul style="list-style-type: none"> (1) 月例会： (2) 電気学会との共同研究 (3) 海外 (HCII2015) での研究発表 2015年8月に開催される HCII2015 にて、内田が「A psychological approach to information security - Some ideas for establishing Information security psychology -」(8月6日)と題して発表することが決まった。 なお、Acknowledgements に本研究が日本心理学会の研究助成を受けていることを書いた。 注) HCII2015 : the 17th International Conference on Human-Computer Interaction の略で、2015年8月2日～7日まで、米国ロスアンゼルスにて開催予定。 http://2015.hci.international/ | | |

2015年3月31日

日本心理学会研究会 2014年度会計報告書

研究会名称 情報セキュリティ心理学研究会

研究会番号 研 13024

助成金額 ¥30,000

| 年月日 | 項目 | 金額 |
|------------|---------------------------|----------|
| 2014.04.18 | 資料印刷代 (内田) | ¥2,860 |
| 2014.05.15 | 資料印刷代 (内田) | ¥2,640 |
| 2014.06.13 | 資料印刷代 (内田) | ¥2,080 |
| 2014.07.17 | 資料印刷代 (内田) | ¥1,900 |
| 2014.09.19 | 資料印刷代 (内田) | ¥3,360 |
| 2014.10.22 | 資料印刷代 (内田) | ¥3,300 |
| 2014.11.21 | 資料印刷代 (内田) | ¥2,160 |
| 2014.12.19 | 資料印刷代 (内田) | ¥2,850 |
| 2015.01.23 | 資料印刷代 (内田) | ¥3,250 |
| 2015.01.29 | 新宿文化センター 第1会議室借用代 | ¥9,600 |
| 2015.02.13 | プロジェクター賃貸料 (2015.02.26使用) | ¥2,000 |
| 2015.02.26 | 資料印刷代 (上田) | ¥4,500 |
| 2015.02.26 | 資料印刷代 (内田) | ¥2,750 |
| 2015.03.10 | 研究会負担金 | ¥-13,250 |
| | 支出合計 | ¥30,000 |